

市の重点施策を受けた方向性

Walkable City Minokamo すべての健康のために 歩き続けるまち！

知 はてなって すてき！
学び合うって 面白い！
～学ぶ喜び 学び合う楽しさ～

徳 自分が好き！
仲間が好き！
～自己有用感～

体 運動って 気持ちいい！
健康って 素晴らしい！
～自ら創る健康～

めざす姿

自己にきびしく 人にやさしい 心身ともにたくましい児童生徒



◇ **方針** 誰もが「学校が楽しい！」と言える
学校づくりの推進



重点

「学ぶ喜び 学び合う楽しさ」の 実感できる授業づくり

1 授業の充実

- ①児童生徒の実態を把握した指導
 - ・「できる。分かる。」指導の徹底
 - ②単元・授業構想の創意工夫
 - ・ねらいの明確化
 - ・指導過程の工夫
- 視点** 「主体的な学び」
「対話的な学び」
「評価と指導の10分」
- ③指導方法の創意工夫
 - ・ICT機器の効果的な活用
 - ・指導・援助、板書の工夫
 - ④アフターコロナにおける
令和の日本型学校教育の構築
 - ・個別最適な学び
 - ・情報教育の充実
 - ・外国語教育の充実
 - ・体験活動（自然や科学等）の充実

2 学習習慣の確立

- ①「聞く」姿勢づくりの徹底
- ②家庭学習の充実
- ③読書指導の充実

3 学習環境の整備

- ①学習に集中できる教室環境
- ②意図性のある掲示
- ③ICT環境を含めた板書の工夫

「自己有用感」の味わえる 居場所づくり

1 不登校の未然防止

- ①児童生徒の実態把握
 - ・ハイパーQUの分析と活用
 - ・幼保小中の情報共有
- ②自己肯定感の向上
 - ・共感的理解と受容
- ③保護者や関係機関との連携
- ④SC 配置等、相談体制の充実

2 社会性や豊かな人間性の育成

- ①倫理観と規範意識の涵養
- ②ボランティア活動の推進
- ③人権教育・道徳教育の充実
- ④特別活動の充実

3 いじめの根絶

- ①人権感覚の育成
 - ・所属感、自己有用感の向上
 - ・児童会・生徒会活動の充実
 - ・いじめ撲滅啓発ポスターによる啓発
- ②早期発見、早期対応体制の構築
 - ・ハイパーQUの分析と活用
 - ・学校いじめ未然防止対策委員会の充実

4 多文化共生の推進

- ①国際理解教育の充実
- ②外国人児童生徒の初期適応指導、国際教室の指導の充実

異校種間の連携と地域ぐるみの 教育の環境づくり

1 児童生徒の安心・安全を確保する 体制の強化

- ①命を大切に、自らの命を自分で守る意識を高める指導の充実
 - ・実践的な「命を守る訓練」
 - ・防災マニュアルの点検と改善
- ②保護者や地域、幼保小中高特、市との連携
- ③登下校の安全確保

2 関係機関や地域との連携強化

- ①幼保小中高特の連携
- ②地域の教育資源や学習環境の積極的な活用
- ③PTA活動の充実
- ④学校運営協議会との連携
- ⑤地域行事への積極的な参加
- ⑥歯・口の健康づくり

3 開かれた学校づくりと学校評価の実施と活用

- ①ほほえみ参観、オンライン参観等による教育活動の公開や学校だより、HP等による情報の積極的な発信
- ②児童生徒や保護者、地域住民の意見を踏まえた学校評価の実施と公表、改善
- ③コミュニティ・スクールへの推進

FROM-0歳プラン2（学校が楽しい！）の推進

学校の改革・改善 ➡ アフターコロナにおける精選と特色ある教育活動の推進

教職員の資質向上・働き方

指導力（教科指導、生徒指導、学級経営）

校内での研修体制の充実、各種学校訪問やセンター研修等の積極的な活用

倫理観と規範意識

危機管理意識の徹底
不祥事根絶の自覚

健康管理・働き方改革

メリハリのある勤務
職員間のコミュニケーションの円滑化